



さいたまこどもエコ検定2025に チャレンジしよう！（初級）

解答集

1

ものをもやしたときに「にさんかたんそ」というガスがでます。この「にさんかたんそ」が空気中にふえると、**地きゅうにわるい**ことがあります。それはどんなことでしょうか。



☒ あたたくなる ✓

フィードバック:

「にさんかたんそ」は、地きゅうからうちゅうににげていくねつを、きゅうしゅうするせいしつを持ったガスです。そのため、にさんかたんそが空気中にふえると地きゅうがあたたくなってしまいます（地きゅうおんだんかといいます）。地きゅうぜん体があたたかくなってしまうと、・大雨がふえる・ねっちゅうしょうになりやすくなる・げつめつしてしまう生きものが出てくるなどのきけんがあります。にさんかたんそは「ものをもやした時」にたくさん出ますので、「電気を作るためにねんりょうをやす」、「ごみをもやす」ことは、にさんかたんそをうみ出すことになります。そのため、「できるだけ電気をつかうりょうは少なくする」、「ごみをなるべく出さないようにする」という生活をしていけば、にさんかたんそを出すりょうも少なくなり、地きゅうがあたたくなることをふせぐことができます。

☐ ばくはつする

☐ くさくなる

2

しゃしんにあるものは、しぜんにある「もの」をつかって電気をつくるためのそうちですが、**なにをもとに電気を作る**でしょうか。



☒ 風（かぜ） ✓

フィードバック:

このそうちは、風で羽ね車を回して電気を作っています。このように風をつかってはつ電するほうほうを「風力のはつ電」といいます。電気は、かざ車を大きくしたような「大きな羽ね車」を回して作っています。「風力のはつ電」のほかにも、「水」で羽ね車を回す「水力のはつ電」や、「火であたためた水から作られるじょうき」で羽ね車を回す「火力のはつ電」などがあります。いろいろなはつ電ほうほうがありますが、「火」をつかって電気を作るときには、にさんかたんそが出てしまいます。そのため、「風」や「水」などしぜんにあるもので電気を作るほうほうは、地きゅうおんだんかにはつながらないはつ電ほうほうといえます。ただ、鳥が風力のはつ電の羽ね車にぶつかるじこがはっ生したり、風力のはつ電せつびの工事により生きものゐの生そく・生いくかんきょうがなくなってしまうなどのもんだいも出てきています。

☐ 太陽（たいよう）

☐ 水（みず）

まちなかで「ポイすて」されたおかしなふくろやペットボトルなどのごみは、風にとばされたり、雨にながされたりして、そのごみのおおくはどこへたどりつくのでしょうか。



☐ 山（やま）

☒ 川（かわ）や海（うみ） ✓

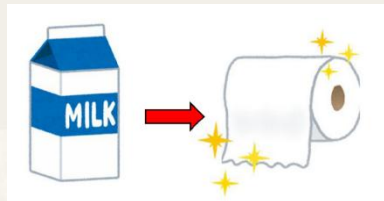
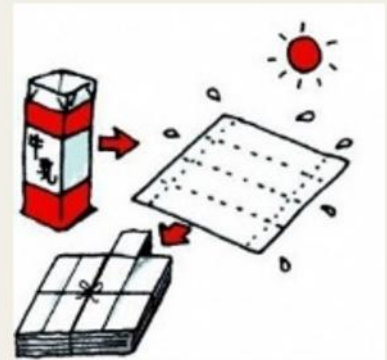
フィードバック:

外にすてられたごみの一部は雨でながされたり、風でとばされたりして、川へ行きつきます。そして、川は海にながれこんでいるため、川におちたごみは海までやってきます。プラスチックのごみは太陽の光にあたりつづけると、細かくなってしまうせいしつがあります。みなさんは、家のベランダにおいてあったプラスチックのせんたくばさみがいつの間にか白っぽくボロボロになってしまっているのを見たことがありませんか。外にあるプラスチックごみも、太陽の光にあたると細くなり（マイクロプラスチック）、魚などが食べてしまうことがあります。そして、プラスチックを食べている魚をわたしたち人間も食べてしまうことにつながります。このようなしょうきょうをふまえ、日本においても令和2年からレジぶくろのゆうりょうかがスタートし、プラスチックごみのさくげん、ひとりひとりがかんきょうについて考えるきっかけづくりをすすめています。「まちなかにごみをすてない」のはもちろん、「べんとうばこやマイボトルをつかいごみが出ないようにする」「なるべくプラスチックせいひんをつかわない」などして、ごみのりょうを少なくできるように組みましょう。

☐ うちゅう

牛にゅうパックは「ひらいて、あらって、かわかして、ほかのごみと分けてごみしゅうしゅうじょに出す」ことで、ほかのものを作するための原りょうとして回しゅうされています。

回しゅうされた牛にゅうパックをつかってつくることのできるものはなんのでしょうか。



☐ ペットボトル

☐ ティーシャツ

☒ トイレットペーパー ✓

フィードバック:

牛にゅうパック（1リットルサイズ）6こ分でトイレットペーパー1ロールができます。ペットボトルはいんりょう用ペットボトルやたまごパック、作ぎょうふくなど、さまざまなものにリサイクルされ、ようふくはきれいにし、もういちどりょうされたり、そうきんにリサイクルされたりしています。すてればごみとなるものも、みなさんがしっかり分べつして回しゅうに出すことで、もういちど大切につかわれます。いらなくなったからごみではなく、だれかがつかうかも、何かにリサイクルできるかをもっと考えて行どうしましょう。

スプレーかんを、もえるごみといっしょに出してしまうと、ごみしゅうしゅう車（ごみをあつめる車）がたいへんなことになってしまうことがあります。どんなことになってしまうのでしょうか。



☐ こおってしまう

☒ 火事（かじ）になってしまう ✓

フィードバック:

もえるごみのふくろの中に、スプレーかんがまざっていると、そこから火が出て、ごみしゅうしゅう車が火じになってしまうことがあります。スプレーかんは「つかい切て、あなをあけずに、とうめいぶくろに入れて」きめられた日にごみ出ししてください。また、ゲームきなどにもつかわれている「リチウムイオンバッテリー」という電池も、強いしょうげきをうけるとばくはつしてしまい、火じの原いんになります。ごみしゅうしゅうじょには出さず、「電池回しゅうボックス」に入れてください。ごみは、もえるごみやもえないごみ、きけんなものなど、しっかりと分けることが大切です。

☐ タイヤがパンクしてしまう

さいたま市には、桜区（さくらく）にある田島ヶ原（たじまがはら）で「とくべつてんねんきねんぶつ（しぜんのいきものなどで、とくべつにまもるひつようがあるもの）」にしていされている花があります。それは、これらの**しゃしんのうちどれ**でしょうか。



☒ サクラソウ

フィードバック:

しゃしんの花は、すべてさいたま市で見られるしよくぶつです。Aはサクラソウというしよくぶつで、「さいたま市の花」に指定（してい）されています。サクラソウは埼玉県のレッドリストで絶滅危惧種（ぜつめつきぐしゅ）とされているきょうなしよくぶつです。桜区の桜草公園（さくらそうこうえん）の中には、このサクラソウがしぜんに生えており、国の特別天然記念物（とくべつてんねんきねんぶつ）としてしていされています（田島ヶ原サクラソウ自生地）。毎年4月中旬じゅんごろが見ごろです。で、ぜひ見に来てください Bは梅雨（つゆ）をとくちようづけるアジサイで西区の花にしていされています。Cはオオキンケイギクという花です。オオキンケイギクは、見た目はきれいですが、日本になかったのに、海外からやってきて日本でふえて、もともと日本にあったしよくぶつの生育場所をうばうことが問題とされる「特定外来生物（とくていがいらいせいぶつ）」で、生きたままはこぶことや、さいばいなどがきんしされているしよくぶつです。もし、見かけたても、もち帰ったり、そでたりしないようにしてくださいね。



☐ アジサイ



☐ オオキンケイギク



田島ヶ原サクラソウ自生地

アメリカザリガニが池に侵入（しんにゆう）してしまいました。その後、数年間で**どんなことが起こりますか**？一番近いものをえらんでください。



☐ いろんな生きものが生そくする

☐ 水草がふえる

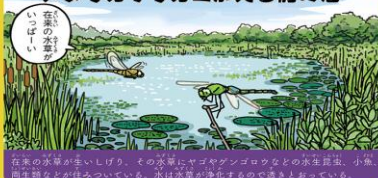
☒ 水草や生きものがすがたをけす

フィードバック:

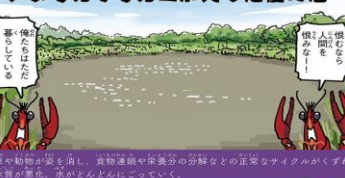
アメリカザリガニがしぜんゆたかな水へにはいりこむと、水の中の生きものや水草を食べはじめます。さらに、自分がえものをとりやすくするために、多くの水草を切ってしまう。そのため、水草を食べていた生きものを中心に、生きものどうしのかかわりがこわされ、多くの生きものが生きられなくなるなど、しんこくなひがいが起きることがわかってきました。2023年には、アメリカザリガニは法りつて「条件付特定外来生物（じょうけんつきとくていがいらいせいぶつ）」にしていされました。おうちでかうことや、はこぶことはできますが、野外にはなすことはきんしされています。つかまえてちがうところにはなすことは、ぜったいにしないでください。

衝撃！ アメザリ ビフォーアフター！

アメリカザリガニが入る前の池



アメリカザリガニが入った後の池



地きゅうには3,000万種（しゅ）をこえる生きものがいるといわれています。しかし、人間による森林はかいや、かんきょうおせんなどにより、これまでにないいきおいで生きものがぜつめつしています。では、**日本でぜつめつのおそれがあるとされている生きものは何種類（なんしゅるい）**くらいあるでしょうか。



- ☐ 約10種
- ☐ 約100種

☒ 約3,500種 ✓

フィードバック:

日本ではイリオモテヤマネコやニホンウナギなど、3,772種（しゅ）もの生きものが、ぜつめつのおそれがあるとされています（2019年度時点）。わたしたち人間の活動によって、たくさんの生きものがぜつめつのピンチにさらされています。一人ひとりができることにとりくみ、生きものをまもっていきましょう！わたしたちにできることは、・野生の生きものにエサをあげたり、つかまえたりしない・近くの山や川に行きしぜんにふれ、しぜんにいる生きものを知る・海や山、川などに行ったときは、ごみをすべてもちかえる ぜつめつのピンチにある生きものとわたしたちの生活は、つながりがないように思えますが一人ひとりの行どうが、生きものたちに大きなえいきょうをあたえています。

地きゅうには水がたくさんありますが、そのなかでわたしたちが**のめるあんぜんな水はどれくらい**あるでしょうか。



- ☐ ぜんぶのめる
- ☐ はんぶん

☒ とてもすくない ✓

フィードバック:

地きゅうには水がたくさんありますが、そのなかで、わたしたちが**のめるあんぜんな水**は、じつはほとんどありません。水は、こたい、えきたい、気たいの3つの状態がありますが、97.5%は塩分（えんぶん）をふくんだ海の水で、のむことはできません。いっぽうで、塩分（えんぶん）をふくまない水は「たん水」と呼ばれ、たん水はわずか2.5%しかありません。しかも、このたん水のうち、約70%は南極大陸（なんきょくたいりく）などのごおりで、のこりのほとんどは地下水で、人間がつかえる水（川、みずうみ、ぬまの水）は、地きゅう上の水のわずか0.01%で、とても少なく大切なのです。このきょうな水をずっとつかうためには、一人ひとりが、せんざいをつかいすぎない、ちょうみりょうやのこったジュースなど、よごれの元をながさないなど、水をよごさないことが大切です。また、水をながしっぱなしにしない、水を出しすぎないなど、水をむだにしない工夫もしていきましょう。

おふろでシャワーをつかう、トイレをながす。わたしたちは生活の中でたくさんの水をつかっていますね。それでは、さいたま市でつかわれた、これらの**水のほとんどはどこへ**ながれるでしょうか？



- ☐ 地めん

☒ 下水処理（げすいしり）場 ✓

フィードバック:

つかい終わった水がそのまま川や地めんにながれてしまったら、川や地めんなどをよごしてしまいます。さいたま市ではつかいおわってよごれた水（＝下水）のほとんどを、魚がすめるくらいまできれいにしてから川にもどしています。そのために、さいたま市は「下水処理（げすいしり）センター」という、下水をきれいにするせつがあります。しせつ見学も行っていますので、ぜひどのように水をきれいにしているか見学にきてくださいね。

- ☐ そのまま川にながれこむ



さいたまこどもエコ検定2025に チャレンジしよう！（中級）

解答集

1

地球温暖化は二酸化炭素がふえることによって進んでしまいます。この先地球温暖化がさらに進むことにより日本で起こってしまうと予そくされることのうち、**まちがっているもの**はどれでしょうか。



☐ 海の生きものが死んでしまう

☐ 作られるお米の量がへる

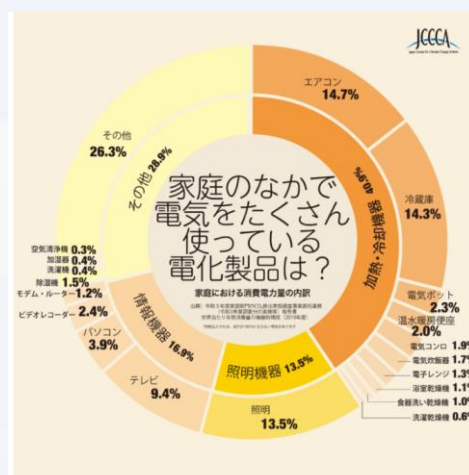
☒ 災害（さいがい）がへる ✓

フィードバック:

地球温暖化が進むと、次のような問題がおきてしまいます。・海水の温度が高まり、生きものへのきけんせいが高まる・大雨がふえ、台風が大がた化する（海水の温度が高まり、台風のエネルギー源となる水じょう気がふえるため）・あつさによって、熱中しようにかかるきけんせいが高まる どうしたら、二酸化炭素をへらしていけるか、いっしょに考えていきましょう！ 私たちができることとして、・かでんや照明をつかわないときは消す・夏はすずしく、冬はあたたかく、気温に合わせた服装を選ぶ・シャワーを出す時間は短くする などがあります。身近なことからできることをさがして、今日からはじめてみましょう。

2

おうちの電化せい品の中で、**一番電気を使うもの**はどれでしょう。



☐ パソコン

出典：全国地球温暖化防止活動推進センター

☒ エアコン ✓

フィードバック:

家庭の中で電気をたくさん使っている電化せい品のランキングを見ると、1位 エアコン 14.7%、2位 冷蔵庫 14.3%、3位 照明機器 13.5%、4位 テレビ 9.4%、5位 パソコン 3.9%となっており、これら4つの合計で半分以上をしめています。エネルギーを無駄なく、上手に使うための省エネは、ちょっと工夫をすることで、みなさんにもできることがたくさんあります。冷蔵庫の中にたくさんの物を入れないようにし、ドアのあけしめを少なくすることで、ものを冷やすエネルギーを少なくすることができ、省エネになります。エアコンを使う時は、カーテンをしめたり、できるだけみんなて同じ部屋にるようにすれば、使う電気をすくなくすることができます。

☐ テレビ

令和4年度に日本で1年間にすてられた食べ物のごみ（食品ロス）を、国民一人あたりで考えると「おにぎり約1個のご飯の量に近い量（約110グラム）」を何日に1回すてていることになるでしょうか。



☒ 1日

フィードバック:

令和4年度における食べ物のごみ（食品ロス）は472万トンでした。この量は国民一人あたりで考えると毎日「おにぎり約1個のご飯の量に近い量（約110グラム）」をすてていることになります。お店での売れ残りや家庭での食べ残しなど、1年間にこんなにもたくさんの食べ物がすてられています。食品ロスをへらす取り組みは様々なところで進められていますが、私たち一人ひとりの行動がとても大切です。食品ロスをへらすために私たちができることは、・食べ物を買うときは手前においてあるものを買う・外食するときは食べきれない量を注文する・外食中、食べ物を残してしまいそうになったら、持ち帰れないかお店に相談する さいたま市では、「Saitama Sunday Soup（サイタマ サンディ スープ）」として使いきれない野菜を日曜日にスープにして食べようといった活動や、家庭であまっている食品を「フードドライブ」として回収し、ふくししせつなどに寄付（きふ）しています。世界には食べ物がなくこまっている人たちがたくさんいます。一人ひとりが食べ物を大切に、すべての人が食べ物にこまならない、ゆたかな社会にしましょう。

☐ 7日

☐ 30日

しっかりと分別され、回収されたびん（カレット）は、しせつで異物を取り除き白（透明）、茶、その他の3種類の色に分別されます。分別されたカレットの中でまた同じびんに生まれ変わることができないのはどれでしょうか。



☐ 白（透明）

☐ 茶

☒ その他

フィードバック:

使い終わったあきびんを砕いてつくるカレットを、新しいガラスびんの原料として利用することで、白（透明）カレットは透明なびんに、茶カレットは茶色のびんに再生することができます。しかし、緑色や色々な色が混じってしまうその他カレットは、同じ色のびんには再生できないため、建設資材などに再利用されます。選別をすることによっていろいろなせいに作り変え、資源を最大限有効活用できるよう資源化しせつで選別作業を行っています。ごみは、分別することによって資源化されるものもあり、ごみをへらすことができるので分別は大切です。

びん・かん・ペットボトル・容器包装（ようきほうそう）プラスチックはリサイクルができる〇〇物です。〇〇には何が入るでしょうか。

(びん・かん・ペットボトル・容器包装プラスチック)



☐ 無限（むげん）

☒ 資源（しげん）

フィードバック:

びん・かん・ペットボトル・容器包装（ようきほうそう）プラスチックは資源物（しげんぶつ）です。さいたま市では、資源「ごみ」と言わず、資源「ぶつ」と呼び、資源物のリユースやリサイクルなどようこう活用を進めています。きちんと分別して回収に出すことでふたたびせいに生まれ変わることができる「資源」になります。例えばスチールかんは鉄きんや鉄道のレール、アルミかんはアルミサッシや自転車のパーツなど様々なものに活用されています。また、ゲーム機やけいたい電話などの小がた家電も区役所や図書館など市内54か所のしせつで回収していますので、お家で不要になったものがあれば、ぜひお持ちください。

☐ 有機（ゆうき）

次の写真は、市内で身近に見ることのできる生物ですが、一つだけ、もともと市内に生息していなく、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物（外来生物と言います）がいます。外来生物はどれでしょうか。



☒ オカダンゴムシ ✔

フィードバック:

正解はオカダンゴムシです。ニホンミツバチとオオカマキリは日本国内に広く分布する在来種（ざいらいしゅ）です。オカダンゴムシは、庭先等でよくみるおなじみの生きものですが、ヨーロッパ原産の外来種で、明治時代に入ってきたものだそうです。日本には、ほかに在来のダンゴムシがいますが、山おくや海岸の近くに生息し、オカダンゴムシほど身近な生きものではありません。外来生物の中には、日本の生たいけいや農作物への悪いえいきょうや、人間にけがを負わせてしまうようなきけんな生物もいます。特にえいきょうが大きいものは特定外来生物（とくていがいらいせいぶつ）に指定されて、これ以上数がふえないように対さくが進められています。外来生物は、「入れない」「すてない」「ひろげない」の3つが大切とされています。生たいけいは、長い時間をかけてつくりあげられたバランスによって成り立っています。ペットや、つかまえた生きものを違う場所ではなしたりしないようにしましょう。参考：<https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/eye/20220720.html>



☐ ニホンミツバチ



☐ オオカマキリ

水道の水をそのまま飲める国は、世界で何カ国あるでしょうか。

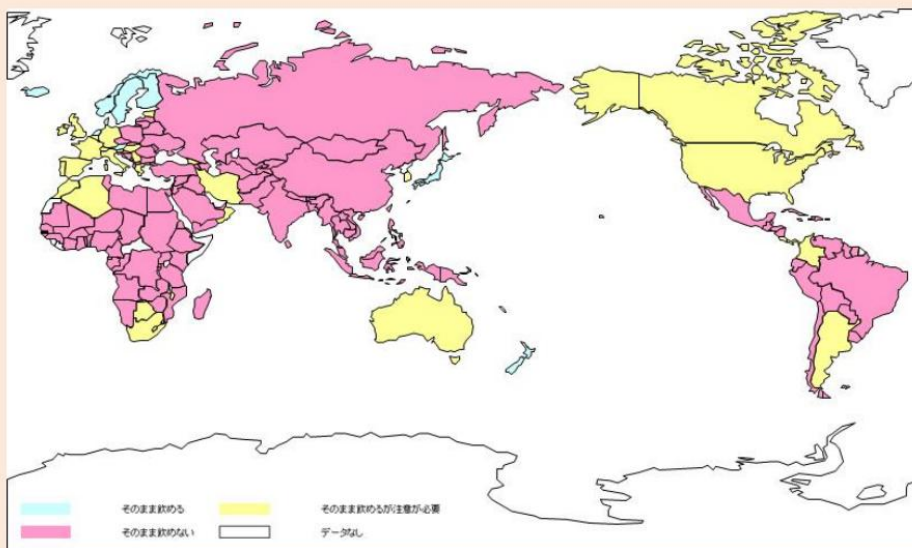
☒ 9カ国 ✔

フィードバック:

令和6年11月時点で水道水を安全に飲める国は世界に9カ国しかありません。しかもそのほとんどがヨーロッパの国々で、アジアでは日本だけが水道水が飲める国となっています。地球は「青いわく星」と言われるように、表面の70%が水でおおわれています。しかし、地球上の全ての水のうち、私たちが使える水は約0.01%しかありません。500mlペットボトルが地球上の水全部だとすると、水道の水として使える水は、目薬1てき分位しかありません。このわずかな水を、人、動物、植物みんなで分け合っています。また、世界の4人に1人が安全な飲み水をかくほできていないとも言われています。私たちがなにげなく使っている水も、かぎりあるしげんなのです。また、私たちのもとに水がとどくまでにはじょう水場や水を送りどけるポンプなどでたくさんの電気が使われています。水を大切に使うことは省エネにもつながります。かぎりある水をこれからも使いつづけるために、私たち一人ひとりに何ができるか考えてみましょう。シャワーを出す時間を短くする、水を流したまま歯みがきをしないなど、身近なことからはじめてみましょう。参考：<https://www.city.saitama.lg.jp/001/006/002/047/006/p003218.html>

☐ 75カ国

☐ 150カ国



(注) 1. 2024年11月時点の外務省ウェブサイト「海外安全情報」・「世界の医療事情」及び2024年11月時点の「地球の歩き方ホームページ」(URL:<https://www.arukikata.co.jp/>)の情報をもとに、国土交通省水資源部作成

図7-1-7 世界の水道水の現状

出典：国土交通省ホームページ



さいたま子どもエコ検定2025に チャレンジしよう！（上級）

解答集

1

地球温暖化対策（ちきゅうおんだんかたいさく）には、省エネ（毎日の生活の中で使っているエネルギーをムダなく、上手に使うこと）をして二酸化炭素（にさんかたんそ）を出す量をへらすなど、一人ひとりの行動が大切です。では、地球温暖化対策としてわたしたちができることのうち、**正しくないもの**はどれでしょうか。



☐ テレビを見ないときは電源を切る

☒ 冷蔵庫の中はできるだけいっぱいにする ✓

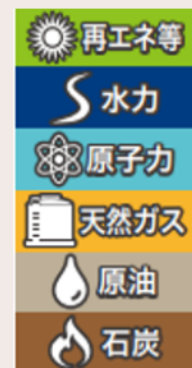
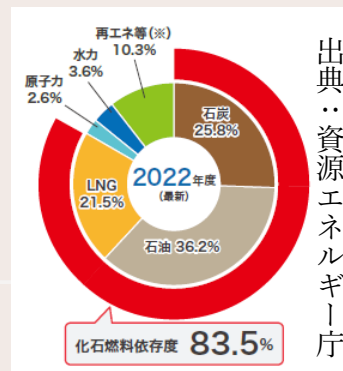
フィードバック:

冷蔵庫の中をいっぱいにしな、扉を開ける時間を短くするなどをして1.2～1.8%の省エネができると言われています。みなさんが毎日使う冷蔵庫1つをとっても、私たちが環境のためにできることはたくさんあります。他にも身近なことから環境のためにできることを行いましょう。たとえば、わたしたちにできることとして、・テレビはみる時間を決めて使う、みないときは消す・歯磨きにはコップを使う（コップを使うことで使う水を少なくできます）・できるだけカーテンをしめる などがあります。地球温暖化をふせぐためには私たちが毎日の生活の中で二酸化炭素を減らすことが大切です。身近なことからできることをさがして、今日からはじめてみましょう。

☐ 水は出しっぱなしにせず止める

2

私たちの生活や経済活動には、電気やガス、ガソリンなどのエネルギーが欠かせません。こうしたエネルギーのうち、自国で確保できる比率を「エネルギー自給率」といいますが、**日本のエネルギー自給率は約何%**でしょうか。



☒ 12% ✓

フィードバック:

日本のエネルギー自給率は、12.6%（令和4年度）であり、世界各国と比べても低い割合です。日本の利用しているエネルギーのうち、石油・石炭・天然ガスなどの化石燃料が83.5%を占めていますが、これらは国内でまかなえる量がごくわずか、ほとんどを海外からの輸入にたよっていることからエネルギー自給率が低くなっています。私たちの身の回りにはテレビやエアコンなどの家電、コンロや車など、さまざまなものが電気やガス、ガソリンなどのエネルギーによって動いています。エネルギー自給率が低いと、外国で紛争や災害などが発生した際にエネルギーが十分に確保できなくなる恐れがあり、わたしたちの生活にも大きな影響が出る可能性があります。このような状況をふまえて、日本では、太陽光発電などの国内でつくることができる再生可能エネルギーの導入を推進するなどをし、エネルギー自給率の向上に努めています。また、エネルギーの確保とともにエネルギーを使う量を減らす省エネの取組もとても大切なことですので、みなさんもできることから取り組んでください。参考：https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/first_learn_energy_self_sufficiency.html

☐ 48%

☐ 96%

家庭で余っている手つかずの食品を集めて、**食品を必要としている回体に寄付すること**を何というのでしょうか。



☒ フードドライブ ✓

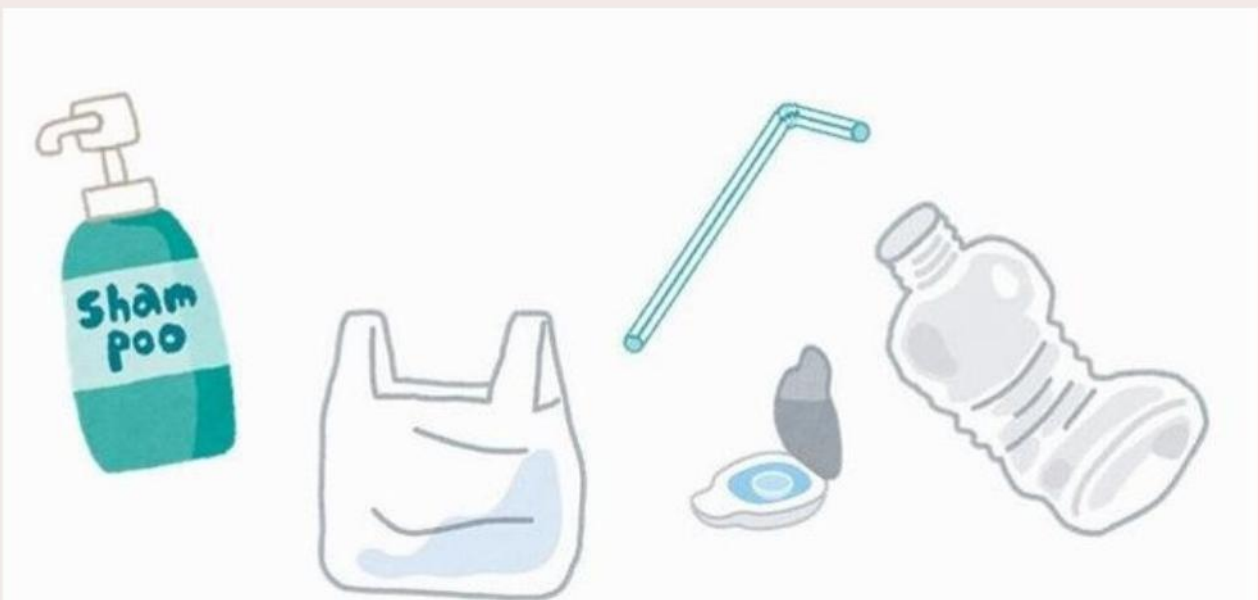
フィードバック:

まだ食べられる食品が捨てられることを「食品ロス」といいます。家庭から出る食品ロスのうち、食べ残しよりも、手を付けずに捨てられてしまう食品が多くを占めます。さいたま市の食品ロスは、年間約8,700トンにのぼり、これは市内で1年間に収穫されるお米の量以上になります。中には食べきれない量を購入し、気づいた時には消費期限・賞味期限が切れ、捨てられてしまう食品もあります。食品に必要な分だけ購入し、家庭でおいしく食べきっていただくのが一番です。どうしても使いきれない場合はフードドライブを利用するのも、食品ロスを減らす一つの方法です。給食はできるだけ残さずに食べることや食べられる量を盛り付ける、お菓子を食するときには賞味期限の短いものから食べる、外食に行ったときは食べきれない分だけ注文するなど、みなさんができることはいっぱいあります。

☐ フードランニング

☐ フードウォーキング

レジ袋や食品トレイをはじめとしたプラスチック容器がどのくらい捨てられているか、みなさんは知っていますか？日本では1年間におよそ5万トン（世界全体ではおよそ300万トン）と言われ、人口1人あたりに換算すると30kgとなります。この人口1人あたりプラスチック容器の廃棄量は、世界の国々と比べると**日本は第何位**になるのでしょうか。



☒ 2 ✓

フィードバック:

1位はアメリカ、日本は、アメリカに次いでプラスチック容器の廃棄量が多い国なのです（2014年時点、国連環境計画の報告によります）。世界中でプラスチックごみによる海洋汚染が深刻な問題となっていて、プラスチックごみの削減や適切な処理が必要となっています。このような状況を踏まえ、日本においても令和2年7月からレジ袋の有料化がスタートしました。環境省の報告によると、2020年7月から2022年3月までのレジ袋の使用量は、有料化前の約20万トンから約10万トンとなり、約50%減少しました。品目によって、分別すればリサイクルすることもできますが、使わなくてもすむものなら最初から使わないのがプラスチックとのスマートな付き合い方です。繰り返し使えるお気に入りのものは、長く大切に使いましょう。一人ひとりが取り組めることは他にも沢山あります。詳しくはリンク先をご覧ください。参考：<https://www.city.saitama.lg.jp/001/006/010/004/p078245.html>

☐ 100

☐ 190

さいたま市では、食べ物や洗ざいなどを入れたり包んだりしていた、きれいなプラスチック製の容器や包装を「容器包装プラスチック」として、回収し、リサイクルしています。次のうち「容器包装プラスチック」として回収できないものはどれでしょうか。



☐ いちごのパック

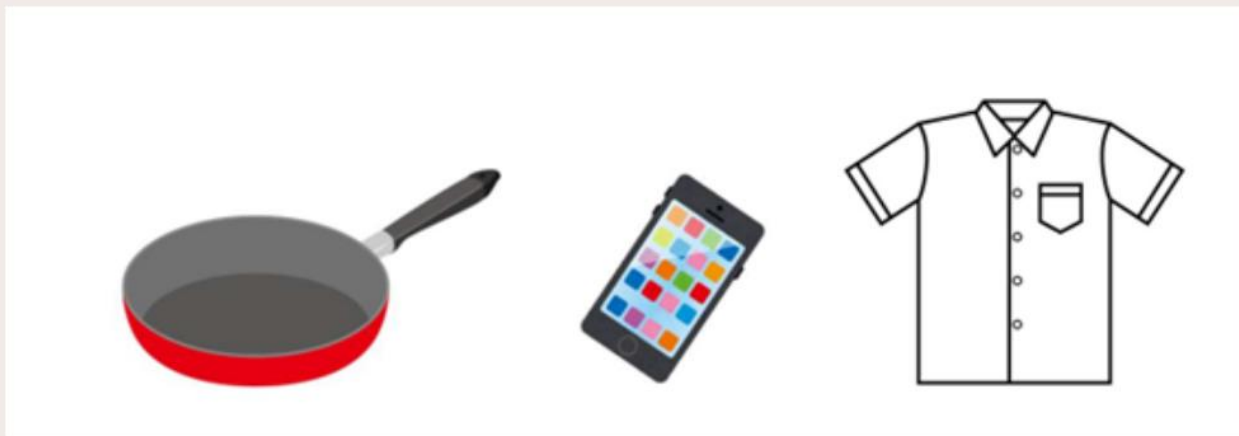
☒ ハブラシ ✓

フィードバック:

ハブラシは、プラスチック製ではありますが、商品そのものとなり、「容器」や「包装」にあたらないため、プラスチック製容器包装の対象となりません。また、軽くすすいで汚れが落ちるものが回収できますので、マヨネーズや納豆の容器など、汚れが落ちにくいものはもえるごみで出しましょう。分別せずに回収されるとごみとなり燃やされてしまいますが、分別することでリサイクルされ、材料や燃料などとして活用されます。ごみを減らして、ものを大切に使うことで、環境へのわるい影響も減らすことができます。これまでごみとしていたものをリサイクルできないか確認してみてくださいね。

☐ シャンプーボトル

次のうち、**ごみ収集所に出せないごみ**はどれでしょう。



☐ フライパン

☒ スマートフォン ✓

フィードバック:

スマートフォンなど充電式の電気製品は、市内の区役所、図書館や公民館に設置してある「小型家電回収ボックス」で回収しています。スマートフォンやゲーム機などはリチウムイオン電池を使っているものが多く、他のごみと混ざって収集所に出されてしまうと収集車両やごみ処理施設が火事になってしまうこともあり、大変危険です。さいたま市でも、リチウムイオン電池を原因としたごみ収集車やごみ処理施設での火災が発生しています。火災が発生すると、ごみ収集車やごみ処理施設の損害や収集時間の遅延だけでなく、作業員の命にかかわる重大な事故となります。普段の生活から出るごみについては、「家庭ごみの出し方マニュアル」を各家庭に配布し、ごみの分別についてご案内していますので、こちらをしっかりと読んで、ごみを分別して出しましょう。

☐ 洋服

リチウムイオン電池やリチウムイオン電池を含む充電式の機器が収集所に排出されると、収集運搬時やごみ処理施設で処理する際に衝撃が加わり、火災の原因となります。

さいたま市でも、リチウムイオン電池を原因としたごみ収集車やごみ処理施設での火災が発生しています。

火災が発生すると、ごみ収集車やごみ処理施設の損害や収集時間の遅延だけでなく、作業員の命にかかわる重大な事故となります。処分方法を守って排出するようお願いいたします。



外来生物（もともと日本にいなかった生き物で、日本にやってきたもの）であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から指定されている生物を「特定外来生物」と言いますが、次の写真のうち、**特定外来生物に指定されている生物**はどれでしょうか。



☐ ノコギリクワガタ



☒ クビアカツヤカミキリ



☐ ミンミンゼミ

フィードバック:

正解は②のクビアカツヤカミキリです。①はノコギリクワガタ、③はミンミンゼミで、いずれも市内に生息する在来生物です。クビアカツヤカミキリは、海外からの輸入木材やこん包用木材、輸送用パレットなどに幼虫が潜んだまま運ばれてきて、国内で成虫に羽化し、はん殖したものと考えられています。成虫の体長は、約2.5～4センチメートルで、全体に光沢がある黒色をしており、胸部（首部）が赤くなっています。幼虫がサクラ、ウメなどの樹木に寄生し、樹木を内部から食い荒らすことで、樹木が衰弱し、枯れてしまう可能性があります。寄生された樹木には、フラス（木くずと幼虫のフンが混ざったもの）がみられます。市内では、令和6年度にクビアカツヤカミキリによる被害が初めて確認され、今後被害が拡大しないように注意を呼びかけています。さいたま市には、サクラの下を散歩できる日本一の桜回廊である「見沼田んぼの桜回廊」がありますが、クビアカツヤカミキリの被害が拡大するとサクラが見られなくなってしまうかもしれません。成虫や樹木から排出されたフラスを見つけた場合は、市役所までご連絡ください。

令和6年度に市内で**目撃されなかった動物**はどれでしょうか。



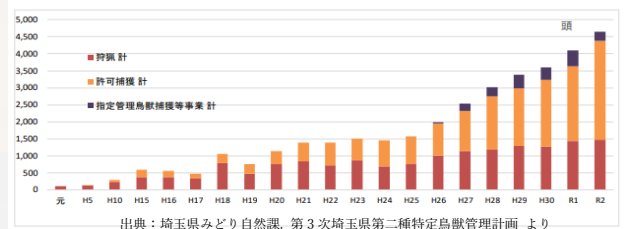
☐ サル

☐ シカ

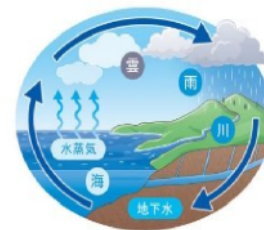
☒ クマ

フィードバック:

令和6年度は、サル、シカ、イノシシの目撃情報が寄せられ、市役所から注意を呼びかけました。埼玉県では、主に西部、北部、秩父地域でツキノワグマの出没が確認されています。日本では、約40年前と比べるとシカ、イノシシの分布、生息数はともに増加しています。シカやイノシシは、地球温暖化による積雪量の減少や耕作放棄地の拡大など、さまざまな要因で死亡率が低下したことなどを要因として、生息数が増加したと考えられています。また、シカやイノシシによる農作物被害が大きな問題となっており、捕獲が進められるとともに、食料（ジビエ）としての利用も全国的に広がっています。「害獣」とされてきた野生動物が、食文化をより豊かにしてくれる味わい深い食材、または山間部を活性化させてくれる地域資源とみなされるようになってきました。埼玉県では、秩父地域、児玉地域、比企地域及び西部地域の広い地域でシカが生息していて、令和元年以降は毎年4,000頭以上のシカが捕獲されています。もし、大型動物を見かけたら、しげきしないようにそっと離れて、市役所までご連絡ください。

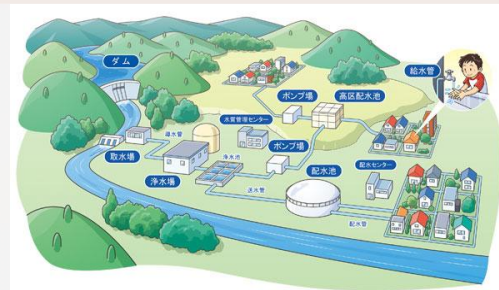


私たちは川などの水を家や学校で使い、使った水は海に流れていきます。海の水は太陽に熱され水蒸気となって雲になり、雨を降らせて川に集まっていきます。このように**水が形を変えてぐるぐるとめぐる様子**を、「水〇〇」といいます。〇〇に入るのは何でしょうか。



出典：内閣府大臣官房政府広報室ホームページ
<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201507/4.html>

- ☐ 回転
- ☐ 巡回（じゅんかい）



出典：内閣府大臣官房政府広報室ホームページ

- ☒ 循環（じゅんかん） ✓

フィードバック:

水は雨や雪として大地に降り、川にどんどん集まっていきます。私たちはこうして流れ集まった水を家や学校、田んぼ等で使い、そして使った水はまた流れ、どんどん下って海に流れこみます。海の水は太陽に熱され水蒸気となって雲になり、その水はまた雨や雪として山や街に降り注ぎ、ぐるぐるとめぐる、再び私たちが使う水となります。また、降り注いだ水の一部は地下水となり、水道水、生活用水、農業用水などとして利用されています。これらの様子を「水循環」と言い、私たちは「水循環」をくずさないように、水を大切に使い、使った水をキレイにして川や海へ戻す工夫をしていく必要があります。また、川の水には、人間の体に有害な物質やウイルス、大腸菌などの菌も含まれています。そこで、浄水場をはじめとする施設をつくるなど、安全に使える水をいつでも得られるようにするために、様々な取組が行われています。一方で近年、川を流れる水の量が減少したり、水不足が発生したり、水質が悪化したりするなど、水循環にかかわる様々な問題があります。その背景には、私たちの生活や産業活動による水利用の増加、都市化にともなう舗装による雨水の地下浸透の低下、地球温暖化による気候の変化などが指摘されています。水循環の乱れによる水の安定供給の難しさ、水を安全に使えるようにするまで様々な施設で処理がされていることを考えると、一人ひとりが水を大切に使うことや、使った後の水をきれいに処理することなどが重要です。さいたま市内の配水、浄水の運転管理を行う東部配水場、市内で排出された汚水をきれいにしている下水処理センターでは、施設見学ができますので、ぜひ見学にいらしてください。参考：

<https://www.city.saitama.lg.jp/001/009/017/002/001/p010347.html>

10

東京周辺などの都市の中心部の気温が郊外に比べて島状に高くなる現象のことを何現象というのでしょうか。



- ☐ フェーン
- ☐ ダウンバースト



- ☒ ヒートアイランド ✓

フィードバック:

フェーン現象は、風が山をこえて、斜面にそって山を下りてくるときに、山の下りた側で気温が高くなることです。ダウンバースト現象は、もくもくした入道雲（積乱雲）から勢よくふき降った冷たい空気が、地面にぶつかって広がるときに強い風が吹くことです。ヒートアイランド現象は、建物、エアコンや自動車などから出る人工排熱の増加、アスファルトやコンクリートの増加による地表面被ふくの人化、高層ビルや建物が密集する都市密度の高度化が原因となっていて、都市の気温が周囲より高くなることをいいます。埼玉県は東京都より暑くなる日が多々あり、特に熊谷市は最高気温を何度も記録するなど暑いことで有名です。埼玉県が暑い原因は複数あると言われていますが、その一つにヒートアイランド現象があると言われています。埼玉県が東京都より暑い原因は、首都圏全体の都市化の進行で、ヒートアイランド現象が広域化したことに加えて、海風によってヒートアイランド現象による気温上昇が関東平野の内陸部まで及んだためと考えられています。この暑さに適応するため、身近にできるヒートアイランド対策として、道や庭まわりに水まきをする「打ち水」やゴーヤやアサガオなどのツル性の植物を、窓の外や壁面に張ったネットなどに、はわせる「緑のカーテン」があります。さいたま市では、打ち水を一斉に体験する打ち水大作戦や、緑のカーテンスタートブックを配布しています。みなさんもご家庭でできる取組をはじめてみませんか。